

## 【9月の休館日】

1日(月)・8日(月)・10日(火)～16日(火)・22日(月)  
23日(火)・29日(月)

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



### 休館のお知らせ

**休館期間：**9月10日(火)～16日(火)

**休館場所：**中央図書館・こども図書館本の森  
郷の本棚やさ図書館・東地区公民館  
図書室・城南地区公民館図書室

**休館理由：**蔵書点検作業実施のため

※図書館は返却ポストへ、公民館図書室は事務室に資料の返却ができます。

※休館に伴い、8月27日(火)～9月9日(火)の間は、貸出期間を3週間に延長します。

### おはなし会に参加してポイントをためて、オリジナル図書館バッグを完成させよう！

対象：小学生以下

#### 【プレゼント内容】

3ポイント：スマイル手持ち風船

5ポイント：何色が当たるかな？オリジナル缶バッジ

8ポイント：バッグに着ける利用カードケース

(リール付き) & オリジナルステッカー

10ポイント：世界に一つ！自分で絵を描く布バッグ



### 9月のおはなし会

#### 【こども図書館本の森】

4日(火) ひよこのおはなしかい(午前10時30分～)

6日(木) おはなし玉手箱(午前10時～)

20日(木) むかしむかしのおはなし会(午前10時～)

#### 【郷の本棚やさ図書館】

6日(木) おはなしフレンズ(午後2時30分～)



## 時の記憶

シリーズ 238

### 「平和の花だいこん」

図文化振興課(支所)

TEL 43-1111 (内線 1455)



つくば万博で配布された花だいこんの種子

現在は大阪万博が開催中です。今から40年前の昭和60年に、茨城県の大イベント、つくば万博が開催されました。つくば万博において石岡発の運動が展開されました。それが「平和の花だいこん運動」です。その源流は、日中戦争までさかのぼります。石岡出身で陸軍薬剤少将を務めた山口誠太郎が中国視察に赴いた際、戦争廃墟の中で一輪の花に出会いました。この花に目を引かれた山口誠太郎は、後に種を入手し日本へと持ち帰りました。それが通称「花だいこん」、正式名称「オオアラセイトウ」という花でした。山口誠太郎が栽培していた花だいこんは、新聞への投書をきっかけに全国へ広がります。そして昭和57年、3年後のつくば万博で平和の象徴として配布することとなりました。つくば万博では合計103万部が配布され、その準備には市内外の多くの協力者や市内中学校、高校の協力があったことが記録されています。石岡が一丸となっていたことがわかります。

ふるさと歴史館では石岡の昭和史を紹介する企画展を開催中です。平和の花だいこん運動に関する資料も展示中なので、ぜひ足をお運びください。

**ふるさと歴史館第41回企画展「昭和百年」**  
期間／10月5日(日)まで

**場所**／ふるさと歴史館(総社1-2-10)  
**休館日**／月曜日(祝日の場合は翌日)



# いしおか俳句同好会

上ばかり見るな泰山木の花  
解けてゆくけふの憂鬱大夕焼  
煩惱は捨てて清しく四度の滝  
木槿垣今は空家となりにけり

## やさと俳句会

七夕や生きてることの重さかな  
黒揚羽ふはりこの世を過りけり  
踏み出せばやることばかり合飲の花  
君逝きて一周忌とや夏越哉

## いしおか川柳会

かたかたと風を知らせる古障子  
鬼ごっこ八十路の腰にサロンパス  
願わくば自分の葬儀見てみたい  
高齢期鬼も仏も同居する

## 石岡俚謡会

たまにや二人で 行こうよ旅に 酔ってあなたの 腕枕  
梅雨の合間の 草刈り済んで 冷えたビールと 冷奴  
冷やすスイカは 丸ごとだった 昭和時代の 井戸の水  
昭和スターの 長嶋逝った 俺ら遊びは 野球だけ  
だっぺそだっぺ 石岡産は よく育てて 美味しい米  
口も八丁 手も八丁の 粋な女将の 腕まくり  
家族総出で 豊作祈り 田植え済ませて 握り飯  
ちびりちびりと 冷酒を飲んで 今宵独りの 暑気払い

## 投稿作品

炎天にめげず根を張る雑草の強さ持ちたし古希に向いて  
田を渡る涼しい風に虫舞うかたつむりじつと動かす雨を待つ

- |             |              |             |            |           |            |             |            |            |             |            |            |           |            |             |           |            |             |             |            |            |            |
|-------------|--------------|-------------|------------|-----------|------------|-------------|------------|------------|-------------|------------|------------|-----------|------------|-------------|-----------|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|
| 一色 しのぶ (総社) | 小泉 ちよ子 (東光台) | 福田 泰夫 (東光台) | 松崎 淑子 (細谷) | 上林 愛子 (辻) | 馬場 小零 (片岡) | 秋山 享弘 (宇治会) | 岡村 素泡 (柿岡) | 関 きみ子 (柿岡) | 醍醐 正夫 (東大橋) | 北白川 令 (石岡) | 高橋 房子 (小幡) | 香俱耶姫 (南台) | 坂下 蜻蛉 (国府) | 醍醐 正夫 (東大橋) | 若色 茂 (山崎) | 小川野 蛙 (府中) | 篠原 美千代 (国府) | 前島 くに子 (貝地) | 助川 浩史 (府中) | 荒井 幸子 (山崎) | 羽生 好之 (三村) |
|-------------|--------------|-------------|------------|-----------|------------|-------------|------------|------------|-------------|------------|------------|-----------|------------|-------------|-----------|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|

### 第57回

## 「太々神楽保存会」

# 文化協会だより

太々神楽保存会は中秋の名月である十五夜に行われる柿岡八幡神社の例祭に神楽を奉納する会です。旧暦の8月15日ですので現代歴だと年度により日付が変わります（令和7年度は10月6日（月））。神楽は全部で十二座あり、合間に神子之舞（みこのまい）が入ります。神子は氏子地域から8歳～10歳の女子4名で選ばれ、可憐な舞にて神楽に花を添えます。お祭りは午後7時に御神楽から始まり以下の演目の通りになります。

- 1 國堅、伊耶那岐命、伊耶那美命、幣之舞、神子
- 2 老翁、天之御中主命
- 3 種椽天狐、天種椽命
- 4 龍神、天御柱命、櫛之舞、神子
- 5 地法、武甕槌命
- 6 神酒之舞、天兒屋根命、扇之舞、神子
- 7 西之宮、蛭子之命
- 8 鈿女、天鈿女命
- 9 岩戸、八意思兼命
- 10 戸隠、天照大御神、天手力男命
- 11 猿田彦、猿田彦命
- 12 山之神、大山祇命

神楽の合間には餅まきも行われます。これからも代々受け継がれていくように日々研鑽していく所存です。



團太々神楽保存会（鈴木）  
TEL 090-4613-0956